

みなさんに知ってほしい里親制度 笑顔でつながる家族のカタチ

様々な事情により家族と離れて暮らす子どもたちがいます。そういった子どもを家庭に迎え入れて、愛情と正しい理解をもって養育する制度が「里親」です。

里親の活動には、●自立または家庭に帰るまで家庭で養育をする「長期委託」●週末や夏休みなどの長期休みに、施設で生活する子どものホームステイ先となる「3日里親」●家庭での養育が一時的に困難となった子どもを養育する「緊急短期委託」があります。

里親は、地域社会の中で子どもを養育しています。地域社会で里親制度が理解されていないと里親に託す子どもにとっても精神的負担となる場合もあります。一人でも多くの人が制度への理解を持ってくださることが里親家庭での養育の安定につながります。

ぜひ、里親の声を聞いていただき里親の応援団の一員となっていたいただけたら幸いです。



＜現在、活動中の里親より＞ 「里子」がもたらす幸せ

色々な理由で家族と離れて暮らし、家庭のあたたかさを体験できていない子どもたちは、社会的にもメンタル面に於いても困難の多い生活を強いられ、悲しみも苦しみも人一倍抱えています。その子どもたちが一定期間、里親の愛情を受けながら家庭という場で日常を過ごすことができれば、社会に対しても人に対しても、より豊かに希望や信頼を抱くことができ、社会を支える器の大きな大人に育つことができるでしょう。そしてその幸せな体験を後世に引き継いでくれるものと考えています。

私たち里親一人ひとりが社会的養護の役割を担う機関としてそんな願いを込めて活動しています。

最近では実子がいる里親の登録も増えてきました。私もその一人です。里親になるための研修・実習を受け、登録をされてから10年になります。これまでに緊急・3日里親・長期委託の形で7人の里子と出会い、私たち家族

は多くの学びと幸せな時間を貰いました。

幼児・小学生を預かることが多い中、当時高校3年生を年末に迎え、実家に帰るまでの1年3ヶ月は、受験勉強・合格・進学・級友とのトラブル解決や、家族旅行、登山、里親子で水泳大会出場などと盛り沢山のトライアルを共に経て、本人の成長は勿論ですが私たち家族、ことに現在高校3年の息子にとって将来を考えるきっかけとなる素晴らしい日々でした。後に里子からその日の出来事を毎日話せる家族がいることが何より嬉しかった」と知らされました。今でもラインで呟いてくれたり、遊びに来て日常の話や夢を聞かせてくれます。私たちはスイーツを用意して楽しみに待っています。

緊急で預かった2歳児は、最初頑なに抱まりを嫌がり大層困りましたが、当時7歳だった息子が仲立ちに入り数日間和やかに過ごすことが出来ました。その後も縁あって3日里親として定期的な交流が続いています。9歳の誕生日に施設にお祝いで訪ねた私たちを、笑わせようとして逆に心配りする姿に、心の成長を感じさせられ嬉しくなります。

このかけがえの無い交流を今後も可能な限り広げていきたいと思っています。

どうぞ地域の皆さま、里子と里親を穏やかな眼差しで見守ってください。

一笑顔でつながる家族のカタチ

【里親制度についての問合せ】

鎌倉三浦地域児童相談所
電話:046-828-7050
鎌倉児童ホーム 家庭養育支援センター
電話:0467-22-0424
メール:kamakura@seionkai.or.jp

社会福祉士(契約職員)の募集

仕事の内容▶地域福祉活動推進に関する業務

経験・資格▶

- ・基本的なパソコン操作(エクセル・ワード)
- ・普通自動車又は原動機付自転車を運転できる方・社会福祉士資格

採用予定人数▶2名

勤務開始日▶令和4年10月1日から令和5年3月31日(更新あり)

※勤務開始日は相談に応じます。

勤務時間等▶月～金曜日 8:30～17:15(休憩60分)

休日・休暇▶土・日・祝日・年末年始(12/29～1/3)、年次休暇20日
夏季休暇、法令に基づく休暇など

賃金▶月額186,000円(交通費別途支給)

期末特別給(年2.3ヶ月分)

必要書類▶履歴書(写真添付)、職務経歴書、小論文(下段参照)

・小論文「生きがいとは何か」A4:2枚程度(パソコン入力可)

運転手募集

仕事の内容▶老人福祉センター(名越やすらぎセンター)
利用者のマイクロバスによる送迎

採用予定人数▶1名

経験・資格▶中型自動車(8t限定なし)を運転できる方

送迎車両の運転経験があれば歓迎 学歴不問 満70歳まで

勤務期間▶令和4年10月1日から令和5年3月31日(更新あり)

※勤務開始日は相談に応じます。

勤務時間等▶月14日勤務 9時～17時 休憩時間60分

休日・休暇▶日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日) 年次休暇13日
法令に基づく休暇など

賃金▶月額117,600円(交通費別途支給) 期末特別給有

必要書類▶履歴書(写真添付) 職務経歴書



応募方法▶必要書類を8月25日(木)までに持参又は簡易書留(8月25日必着)で本会に申込。持参の場合は平日の9時～12時、13時～17時。

問合せ・連絡先▶社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会

〒248-0012 鎌倉市御成町20-21 鎌倉市福祉センター内

電話 0467-23-1075 email:soumu@kamakura-shakyo.jp

総務企画課

地域の居場所「みちテラス」が 7月25日にオープンしました!

この度、地域包括支援センターきしらの事務所や共生型デイサービスを実施する「みちテラス」をオープンしました。

「みちテラス」内には、地域交流スペースを設けており、つい、寄り『道』したくなる身近な場所で、関わる皆が笑顔で『満ち』あふれる、その人らしく進む道を『照らす=terrace=場所』を目指し、地域の人々が気軽に集える場の提供や、住民と地域をつなげるイベントを行います。

今後は、近隣の自治会町内会さんや、地域福祉の向上と交流を目的とした活動に対しても場所を提供していく予定です。

「みちテラス」の利用方法やご興味のある方は、下記連絡先にお気軽に是非問合せください。

＜所在地＞

鎌倉市大船1273-1
(常楽寺交差点を鎌倉方面へ50m、
常楽寺バス停徒歩1分)

＜連絡先＞

きしろ社会事業会 みちテラス(織田)
電話 0467-42-7503
(地域包括支援センターきしろ)



「みちテラス外観」
同建物内で「地域包括支援センターきしろ」
の移転と共生型デイサービスを開始します。

デジタルギフトによる赤い羽根共同募金活動にご協力を!

障がい者等の自主製品の販路拡大及び赤い羽根共同募金運動の一環としてデジタルギフト(KAMAKURA赤い羽根ギフト)による募金活動をスタートしました。

これは、障がい者施設で作っている製品に交換できるギフト券をデジタル化したもので企業や団体等に粗品やプレゼント用として、ギフト券を購入してもらい市民への無償配布をお願いするものです。購入代金の一部が赤い羽根共同募金に還元される仕組みとなっています。

ギフト券を受け取った市民の方は、福祉施設の店頭やWEBで、ギフト券を福祉施設の製品に交換することができます。

社会貢献型の新しい募金方法の試みですが、企業、団体の皆さまには、デジタルギフトの利用に向けてご検討いただきますようお願いいたします。詳細や利用については本会までご連絡ください。



私たちが一緒に 有償ボランティアをしませんか?

■内 容:主に高齢者の生活支援
(掃除、食事作りなど)

■時 間:月～金 9:00～17:00
週1回・1時間からOK

■報 酬:1時間 1,100円以上

■お問い合わせ先

①NPO法人 ワークスコープ 愛コープ鎌倉 0467-45-9557

②NPO法人 グループゆう 0467-25-1905

③NPO法人 和の会 0467-46-8233

(月～金 11:00～16:00) 募集期間 8月～10月



会員
募集中!

運動とリハビリのサービス リハスタジオ

2010年10月～

鎌倉由比ガ浜

☎0467-38-3035

2020年6月～

西 鎌 倉

☎0467-55-5625

- 新型コロナウイルス対策を徹底してお待ちしております。
- 事業対象者・要支援・要介護の認定を受けている方が対象。
- ご見学承ります。詳細はお問合せ下さい。
- 一緒に働いてみたい方、お気軽にお問合せ下さい。